



第18回
TSグループ
大運動会の様子

社員に 笑顔

社員一人ひとりが主役となり、笑顔で活躍できる企業グループを目指します。

3 すべての人に 健康と福祉を	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も
-----------------------	------------------------	---------------------

「社員に笑顔」への取り組みの詳細につきましては、下記アドレスからご覧いただけます。

<https://www.maruchan.co.jp/csr/>



主な取り組み

多様な人材が健康で活躍できる職場づくり

- 01 健康経営の推進
- 02 ダイバーシティ推進
- 03 労働安全衛生

健康経営の推進

社員とその家族の健康維持・推進のために、健康経営に取り組んでいます。「ウォーキングイベント」や「ストレスチェック活用セミナー」の開催、社員の身体とメンタル、双方のストレス軽減につなげる「こころとからだの健康相談窓口」を設置しています。毎年秋には、東洋水産グループの社員とその家族の健康増進と交流を目的としたTSグループ大運動会を開催しています。また、2022年3月には「健康経営優良法人」に、昨年度に引き続き(株)シマヤ、八戸東洋(株)、(株)酒悦が認定されました。(株)シマヤでは女性特有の健康課題への認識を社員の性別を問わず共有することや被扶養者の健康診断の推進を目的とした「男女共に学ぶ 女性の健康セミナー」を実施しました。



「第18回TSグループ大運動会」での体力測定の様子

ダイバーシティ推進

東洋水産グループのダイバーシティに関する基本方針

多様な人材が能力を最大限発揮できる機会と環境を整え、自律的に挑戦し続ける人材を育成し、全社員が笑顔で活躍することにより会社の持続的な成長を目指します。

持続的成長に向けた3つの行動

- **チャンス (Chance)**
働きやすい職場環境と多様な機会を整える
- **チャレンジ (Challenge)**
柔軟な思考を持ち、新たな領域に挑戦する
- **チェンジ (Change)**
社員も組織もさらに成長するために変化する

社員一人ひとりの違いを尊重し、多様な考えや経験を活かすことが持続的な会社の成長に重要であると考えています。ダイバーシティ推進に関する社員の意識調査アンケートを2年に1回実施し、実態の把握に努めるとともに、ダイバーシティの推進を目的とした勉強会や、社内報、ポスターなどを使った啓発活動を行っています。各職場では、ダイバーシティの実現に向けた目標を設定し、四半期ごとに実施状況の確認と見直しを行いながら推進しています。2021年度は「アンコンシャス・バイアス」をテーマに啓発活動を実施しました。今後も「東洋水産グループのダイバーシティに関する基本方針」に基づき、持続的成長に向けたダイバーシティ推進の3つの行動の実現に向け、さまざまな施策に取り組めます。

労働安全衛生

安全・安心な商品・サービスを提供するために、東洋水産グループでは、社員の安全と健康の確保が大切だと考え、職場の労働安全衛生に積極的に取り組んでいます。2021年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、全社的に時差通勤やテレワーク、ICT環境の整備、ウェブ会議やウェブセミナーの活用を進めました。また、職場の安全の改善や維持のために、安全衛生委員会の開催や安全パトロール、勉強会や安全教育デモ機を使用した安全教育の推進、労働負荷を軽減する機器の導入を行っています。他にも地震・停電・火災など緊急時の対策として、防災物資の確保や避難訓練などを行っています。関西工場、大阪冷蔵部および九州事業部では、労働安全衛生を継続的に維持・向上するために、国際規格であるISO45001を取得しています。



フクシマフーズ(株)のデモ機を使用した安全教育の様子